

2019年度事業報告書

(2019年4月1日～2020年3月31日)

1. 事業の成果

相談支援事業においては、相談支援センターぷらむの認知度も高まり、県内各地の福祉・行政機関等だけではなく医療機関からの相談や問い合わせも増加した。相談内容も多岐にわたり、様々な生活・福祉面での相談から就労支援、年金関係等と幅広く、かつ専門的内容となり、これらに対応するため関係機関との連携・協力体制を強化しているところである。

情報提供事業については、以前より継続して相談が多い就労問題、地域で日常生活を円滑に営むためという内容を取り上げ、専門家を招き講演会を開催した。更に、事業所やグループホーム等で直接高次脳機能障害者に対応している関係者を対象とし、アドバイザーの先生方を招き、基本的な当障害の説明から事例検討まで幅広く学ぶ研修会を実施しており、本年度は鳥栖・三養基地区で開催した。また他の機関が開催した講演会やシンポジウムなどで講演・講義し高次脳機能障害の周知と同障害への理解を促した。

交流促進事業では、交通事故や病気の後遺症で高次脳機能障害となられた当事者及びその家族に対し必要な情報提供やピア・サポートを実施し、同時に交流会も充実させ当事者やその家族のストレス軽減にも努めた。くわえてリーフレットの送付や会報誌の発行による広報活動にも注力した。

2. 事業内容

(1) 高次脳機能障害者等への相談及び情報提供

【相談・支援事業】

高次脳機能障害に関する日常生活の諸問題についての相談受付、解決法の提示、及び解決に向けての活動を実施。

○場 所 : 佐賀県佐賀市新中町 8 - 20

○事業日程 : 相談業務受付 通年 火曜～土曜 (10時～18時) / 第3日曜 (10時～16時)

○従事者 : 1名 (相談支援専門員)

○対 象 : 高次脳機能障害当事者、家族、行政福祉等の関係者

相談方法	電話	メール	来所	その他
	161	83	38	52

のべ相談人数 334名 のべ相談件数 800件

【情報提供事業】

行政をはじめ、他の支援機関が開催した講演会や研修会からの情報や主催した講演会などから得られた情報を会報誌などを通じて各所に提供した。また、高次脳機能障害の特性や現状、抱える問題について、広く周知してもらうために各所での研修会及を計画・実施した。他機関からの要請に応

じてレクチャーなどもおこなった。同時に当センターや家族会の周知の為、リーフレットや会報誌の配布を行った。

○対象：高次脳機能障害当事者、家族、行政福祉等の関係者、一般

《広報活動》

場 所 佐賀県佐賀市新中町 8-20
事業日程 9月半ば（会報誌 150部発行）
従事者 4～5名 家族会員及び事務担当者
受益者 高次脳機能障害者及びその家族、各関係機関担当者、一般

《講演(協力)》

2019年

7月23日 多久市人権・同和教育講座「心のセミナー」 60名
8月20日 第1回 高次脳機能障害支援連絡会議
12月12日 佐賀大学医学部にて講義 43名
12月19日 佐賀大学医学部にて講義 42名
12月21日 高次脳機能障害者の理解と支援のためのサタデーミーティング 54名

2020年

1月21日 自動車運転に関する研修会 33名
2月6日 第2回 高次脳機能障害支援連絡会議

※その他：支援会議 計13回参加 (参加者 計60名)

《外部講師を迎えて講演会開催》

名称 第8回 高次脳機能障害講演会「高次脳機能障害者が地域で生活するために」
開催日 2019年9月8日(日)
場所 アバンセ 第2研修室
講師 永吉 美砂子氏(福岡県障害者リハビリテーションセンター長)
参加者 48名
目的 地域で働き生活をする高次脳機能障害者との関わり方、またその家族へのサポートのヒントを得る

《研修会実施》

名称 令和元年度 高次脳機能障害支援者研修会
開催日 2020年2月7日(金)
場所 サンメッセ鳥栖 会議室
参加者 12名
目的 鳥栖・三養基地区において高次脳機能障害者及びその家族にかかわる支援者の

方々を対象とし、ケース事例をもとに立場の違うアドバイザーからの意見を含め共に対処方法を模索し、現場に活かすこと

※その他：支援会議 計 21 回開催 (参加者 計 51 名)

《勉強会実施》

2019 年

5 月 28 日	「高次脳機能障害を理解してもらう為に」①	4 名
7 月 24 日	「高次脳機能障害を理解してもらう為に」②	5 名
10 月 8 日	「もやもや病による高次脳機能障害」	5 名
11 月 12 日	「高次脳機能障害者の一人暮らし」	5 名

《大会等》

名 称	令和元年度 九州ブロック会議 in 佐賀
開催日	2019 年 10 月 30 日～31 日
場 所	佐賀県男女共同参画センター アバンセ

《その他》

名 称	日本高次脳機能障害友の会 第 19 回全国大会 in かがわ
開催日	2019 年 10 月 18 日 (金) ～19 日 (土)
場 所	高松国際ホテル・香川県民ホール
参加者	4 名 (家族会員と共に参加)

《その他 (普及啓発) 》

- ホームページやリーフレットでの情報提供
- 相談支援ネットワーク会議や佐賀市自立支援協議会への参加協力

(2) 高次脳機能障害者等の交流促進

【交流促進事業】

定期的に行っている高次脳機能障害者及びその家族との会合を継続。ピアサポートの実施や互いの抱える問題を話し合える場として有意義な時間となった。また他の家族会との交流会にも参加し、会員同士の意見交換をする事が出来た。

○対象：高次脳機能障害当事者及びその家族

「ぶらむ佐賀 家族会」 計 7 回開催 (参加者 計 105 名)